



2011～2012

沼田ロータリークラブ会報

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
Reach Within to Embrace Humanity

2011～2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジー

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 水石清治 幹事 宮内明彦 会報編集 星野貴明
例会場及事務所 沼田市東原新町1540 利根郡信用金庫本店内 TEL 0278-24-1177

第2694回 例会報告

2012年5月22日

記録 星野貴明

例会予告

5/29	長沢久美子先生
6/5	未定

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2012年5月29日発行 No.44

生方たつゑについて

元生方記念文庫学芸員 登坂正子先生

■卓話者紹介

桑原 滋君

登坂先生は、生方記念文庫の学芸員をされて、たつゑ会という生方たつゑ氏を偲び研究する会もしています。私とは茶道の石州流でお世話になっているご縁で本日お願いしました。名誉市民ですがあまり知られていない方も多いと思い、生方たつゑ氏についてお話しいただきます。

■卓話

沼高同窓会関係者が多いので、沼女同窓会が日頃よりお世話になり、ご指導ご協力いただきありがとうございます。

生方記念文庫は、22年にまちなか事業で解体され、今は図書館の5階に展示しています。26年度には上之町の別な所に移転する予定です。

たつゑは伊勢の生まれで、あまり沼田を好きでなかったという事を耳にする事がありますが、歌を読むと地域を愛する気持ちが伝わるのを感じ、ロータリーの奉仕の精神にも通じる気持ちを持っていました。

記念文庫は、昭和58年にたつゑが理事長として財団法人を設立。昭和61年に病で入院したため、一人娘の美智子により生方家跡に蔵を利用して短歌や収蔵品を展示する会館として10月に開館し、平成5年にすべてを沼田市に寄贈して文庫を運営していました。

展示内容は、たつゑの著書、絵、書、歌集等の他に薬問屋だったので、医療学の書、その中でも「解体新書」や江戸時代の「犬の草紙」「偽紫田舎源氏」、更に夫の誠が集めた洋書や「好色五人女」「源氏物語」、交流のあった作家、川端康成、河東碧梧桐、佐藤春夫、井上靖らの書や手紙もあります。

たつゑは、伊勢宇治山田の生まれで4人姉妹の末っ子で、大正15年日本女子大を卒業後、東大文学部の聴講生になり、絵を学びま



した。夫の生方誠は、千葉大学薬学部卒業後、カリフォルニア大に留学し帰国後、たつゑと結婚し東京で暮らしはじめたが、長男であり父から家督を譲られ沼田に夫婦で帰ってきました。結婚後3年で美智子が生まれましたが、所帯しみたつゑを案じた叔父が、家でもできる勉強として短歌をすすめ、歌人今井邦子を紹介し指導を受けました。

旧生方家住宅で生活をしていましたが、東日本で最も古い町屋として公園に移築してあります。1560年頃葉種商の家で、屋号は、「ふじや」で「かどふじ」と呼ばれていました。火災に強く厚い防火壁があり、多くの大火から免れ、四葉のクローバー模様があつた窓は、真田窓と呼ばれ、真田氏が窓税をかけたと言われ、名前が付きしました。昭和45年国の重文に指定され、維持管理を市にお願いして49年に公園に移築されました。

歌人としては、昭和10年「山花集」を初めて出版され、絶賛され地方歌人として将来を期待されました。その頃川場の江口きちを今井邦子に紹介しましたが、病弱の父を抱え、兄が死にきちは25才で自殺してしまい、女性同志として力が足らず悔やんだ様子であつたそうです。

夫の誠は、沼田町長や県議も務め戦後国家公安員となり政治の世界にいましたが、実はたつゑも最後第一回の衆議院選に立候補して、女性の位置確立のため、地域ためにという思いがありました。

昭和33年「白い風の中で」が第9回読売文学賞を受賞し、詩人の佐藤春夫から絶賛さ

れました。吉川英治、川端康成、円地文子、井上靖、有吉佐和子、瀬戸内寂聴等多くの文化人作家と交流支援をされていました。短歌だけでなくエッセイや小説も書き、その中でおもしろいのは、昭和34年別冊週間サンケイに高橋おでんについて書いてあります。同じ女性として同郷の歌人として病弱な夫を支える貞女と言ってます。

晩年70代では、健康を害したり作品も減っていましたが、難しい言葉や気負いもない素直な表現でしみじみと心に沁みってくる歌と変わりました。沼田の厳しい冬の寒さ、旧家の重圧がたつゑを精神的に成長させ、心を開花させていったと思われます。

短歌は心の傷を癒し、たつゑを支えてきた柱であったのでしょう。平成12年1月雪の降る冷たい風が吹くなか95才で生涯を閉じました。

例 会 報 告

- 司 会 今井幸吉 S A A 出席委員長
- ソング 四つのテスト 田代経量君
- 来賓及び来訪ロータリアン

元生方記念文庫学芸員 登坂正子様

会長の時間 水石清治会長

生方家にはいろいろお世話になり、生方美智子さんよりお墓に花を供えるよう頼まれ、盆やお彼岸にお墓にお伺いし掃除もしています。たつゑさんとは縁あるわけではないけど楽しんで行っています。

18日は約1000人近い来場をいただき、皆様方やJCのご協力チームワークで無事に終了できました。ロータリーの公共イメージも上がったと思います。私事ですが、5月8日の上毛新聞に被災地支援の速載で取り上げられ写真とともに記事が出ました。電話等で見たりと数多くの反響があり、新聞の力に関心させられました。2月1日の沼中出前講座でも新聞に載り、活動が広く認知されたと思います。桑原敏彦会員の星の絆は、ヤフーのトップページに載り大反響でした。

ロータリー活動の公共イメージ向上には、マスコミやメディアを活用する事が大きな力となる事でしょう。

幹事報告

・特記事項無し

委員会報告

◎ S A A 出席委員会

平野真樹委員

会 員 数	会場出席	メ ー ク	出 席 率
58名	36名	13名	89.50%

・ 5月18日

会 員 数	会場出席	メ ー ク	出 席 率
58名	46名	0名	82.14%

◎ ニコニコ委員会

前田善成副委員長

- ・ 水石清治君 18日宇津木妙子先生講演会
は皆様のご協力で文化会館を満室にでき
ありがとうございました。大変お世話になっ
ている生方記念文庫の登坂さんの話しを楽
しみにしています。
- ・ 宮澤孝幸君 21日第1回家族集会で貴重
な御意見に感謝。宇津木先生講演会で謝辞
と花束贈呈では緊張し。宇津木監督との写
真を桑原滋さんよりいただき宝になりそ
う。
- ・ 割田一敏君 同窓会活動でお世話になり、
敬愛する登坂先生の卓話を拝聴でき感謝。
- ・ ニコニコ一週間 登坂正子先生の笑顔と卓
話に期待を込めて

阿形登氏君	片山晃一君	木下 進君
田代経量君	松野正一君	石澤雄一郎君
桑原 滋君	高橋良治君	飯島千明君
星野貴明君	深津卓也君	久保郁弥君
金井敬司君	今井幸吉君	関 真一君
櫛渕光彦君	宮内明彦君	保坂充勇君
塩浦敬之君	天野純一君	桑原 裕君
平野真樹君	津久井功君	角田 隆君
前田善成君		

◎ 財団BOX IN

金子吉志委員長

飯島千明君	木下 進君	櫛渕光彦君
津久井功君	角田 隆君	西田治司君
前田善成君	松野正一君	水石清治君
宮澤孝幸君	割田一敏君	

◎ 社会奉仕委員会

桑原 滋委員長

18日はご協力ありがとうございました。
皆様のご協力により目標の1000人達成で
きました。宇津木先生に当日色紙に「努力は裏
切らない」と書いていただき、希望者にお配
りしました。

◎ ゴルフ部会

山田龍之介君

23日対沼田中央ゴルフコンペを高山で行
います。13名参加予定で、夜は司鮎で懇親
会を行います。